

### (3) 歳出

歳出での支出済額は18,731,673,245円で、予算現額20,618,276,000円に対する執行率は90.8%となっている。

#### [歳出予算執行状況]

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議 会 費	156,754,000	155,134,505	99.0	0.8	0	1,619,495
2 総 務 費	2,606,417,000	2,484,508,275	95.3	13.3	23,452,000	98,456,725
3 民 生 費	4,861,856,000	4,723,754,588	97.2	25.2	41,259,000	96,842,412
4 衛 生 費	1,529,856,000	1,489,117,064	97.3	8.0	0	40,738,936
5 労 働 費	17,680,000	16,307,326	92.2	0.1	0	1,372,674
6 農林水産業費	1,716,136,000	1,633,001,821	95.2	8.7	39,725,000	43,409,179
7 商 工 費	1,670,645,000	939,808,011	56.3	5.0	668,043,000	62,793,989
8 土 木 費	1,716,626,000	1,394,025,594	81.2	7.4	197,426,000	125,174,406
9 消 防 費	982,792,000	966,461,351	98.3	5.2	0	16,330,649
10 教 育 費	2,978,121,000	2,628,124,456	88.2	14.0	258,846,000	91,150,544
11 災 害 復 旧 費	67,800,000	10,917,170	16.1	0.1	56,346,000	536,830
12 公 債 費	2,293,749,000	2,290,513,084	99.9	12.2	0	3,235,916
13 諸 支 出 金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
14 予 備 費	19,843,000	0	0.0	0.0	0	19,843,000
合 計 ①	20,618,276,000	18,731,673,245	90.8	100.0	1,285,097,000	601,505,755
平成30年度 ②	19,794,163,000	18,160,910,754	91.7	-	913,763,000	719,489,246
増減額 ①-②	824,113,000	570,762,491	-	-	371,334,000	△117,983,491
増 減 率	4.2	3.1	ポイント △0.9	-	40.6	△16.4

(②401\_一般会計歳出決算)

## 第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	156,754,000	155,134,505	0	1,619,495	99.0
30	156,856,000	153,925,441	0	2,930,559	98.1
比較	△102,000	1,209,064	0	△1,311,064	ポイント 0.9
増減率	△0.1	0.8	0.0	△44.7	

(②402\_議会費)

支出済額は155,134,505円、前年度に比べ1,209,064円(0.8%)増加している。

## 第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	2,606,417,000	2,484,508,275	23,452,000	98,456,725	95.3
30	2,979,651,000	2,735,280,078	114,907,000	129,463,922	91.8
比較	△373,234,000	△250,771,803	△91,455,000	△31,007,197	ポイント 3.5
増減率	△12.5	△9.2	△79.6	△24.0	

(②403\_総務費)

支出済額は2,484,508,275円、前年度に比べ250,771,803円(9.2%)減少している。翌年度への繰越額は23,452,000円で、前年度に比べ91,455,000円(79.6%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

### [総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	2,311,770,000	2,199,299,574	95.1	2,456,346,743	△257,047,169	△10.5
2 徴税費	156,026,000	149,614,842	95.9	151,520,963	△1,906,121	△1.3
3 戸籍住民基本台帳費	45,004,000	43,638,231	97.0	44,641,802	△1,003,571	△2.2
4 選挙費	55,517,000	55,282,047	99.6	50,223,563	5,058,484	10.1
5 統計調査費	17,229,000	16,063,048	93.2	11,929,872	4,133,176	34.6
6 監査委員費	20,871,000	20,610,533	98.8	20,617,135	△6,602	△0.0
合計	2,606,417,000	2,484,508,275	95.3	2,735,280,078	△250,771,803	△9.2

(②404\_1総務費内訳)

## [繰越明許費]

(単位:円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 総務管理費 一般管理費	総合交通対策事業費	21,259,000	購入する路線バス車両の生産が年度内に終了しないため。
2 総務管理費 財産管理費	庁舎等財産管理費	2,193,000	本庁舎に整備する屋外時計の時計・支柱ともに受注生産であり、年度内に調達することができないため。
合 計		23,452,000	

(②404-2\_総務費繰越明許費)

## 第3款 民生費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	4,861,856,000	4,723,754,588	41,259,000	96,842,412	97.2
30	4,654,004,000	4,535,288,898	20,520,000	98,195,102	97.4
比較	207,852,000	188,465,690	20,739,000	△1,352,690	ポイント △0.2
増減率	4.5	4.2	101.1	△1.4	

(②405\_民生費)

支出済額は4,723,754,588円、前年度に比べ188,465,690円(4.2%)増加している。

翌年度への繰越額は41,259,000円で、前年度に比べ20,739,000円(101.1%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

## [民生費の項別内訳]

(単位:円、%)

民 生 費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 社会福祉費	2,510,654,000	2,418,151,159	96.3	2,376,123,093	42,028,066	1.8
2 児童福祉費	1,942,455,000	1,918,192,945	98.8	1,747,417,885	170,775,060	9.8
3 生活保護費	408,747,000	387,410,484	94.8	411,747,920	△24,337,436	△5.9
合 計	4,861,856,000	4,723,754,588	97.2	4,535,288,898	188,465,690	4.2

(②406-1民生費内訳)

## [繰越明許費]

(単位:円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 社会福祉費 社会福祉総務費	社会福祉協議会運営支援事業費	15,796,000	遠野市社会福祉協議会が実施する総合福祉センターレクリエーション遊戯室の屋根改修工事について、年度内の完了が見込めないため。
	保健福祉センター管理費	25,463,000	遠野健康福祉の里防災設備更新工事及びふれあいホーム薬研淵玄関屋根修繕について、年度内の完了が見込めないため。
合 計		41,259,000	

(②406-2\_民生費繰越明許費)

## 第4款 衛生費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	1,529,856,000	1,489,117,064	0	40,738,936	97.3
30	1,423,347,000	1,393,820,670	0	29,526,330	97.9
比較	106,509,000	95,296,394	0	11,212,606	ポイント △0.6
増減率	7.5	6.8	0.0	38.0	

(②407\_衛生費)

支出済額は1,489,117,064円、前年度に比べ95,296,394円(6.8%)増加している。

内訳は次表のとおりとなっている。

## [衛生費の項別内訳]

(単位:円、%)

衛 生 費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 保健衛生費	987,785,000	960,743,270	97.3	826,600,270	134,143,000	16.2
2 清掃費	542,071,000	528,373,794	97.5	567,220,400	△38,846,606	△6.8
合 計	1,529,856,000	1,489,117,064	97.3	1,393,820,670	95,296,394	6.8

(②408\_1衛生費内訳)

## 第5款 労働費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	17,680,000	16,307,326	0	1,372,674	92.2
30	23,482,000	21,004,193	0	2,477,807	89.4
比較	△5,802,000	△4,696,867	0	△1,105,133	ポイント 2.8
増減率	△24.7	△22.4	0.0	△44.6	

(②409\_1労働費)

支出済額は16,307,326円、前年度に比べ4,696,867円(22.4%)減少している。

### [労働費の目別内訳]

(単位：円、%)

労働費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 雇用対策費	17,680,000	16,307,326	92.2	21,004,193	△4,696,867	△22.4
合計	17,680,000	16,307,326	92.2	21,004,193	△4,696,867	△22.4

(②409\_2労働費内訳)

## 第6款 農林水産業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	1,716,136,000	1,633,001,821	39,725,000	43,409,179	95.2
30	1,510,045,000	1,322,271,365	122,523,000	65,250,635	87.6
比較	206,091,000	310,730,456	△82,798,000	△21,841,456	ポイント 7.6
増減率	13.6	23.5	△67.6	△33.5	

(②410\_1農林水産業費)

支出済額は1,633,001,821円、前年度に比べ310,730,456円(23.5%)増加している。

翌年度への繰越額は39,725,000円で、前年度に比べ82,798,000円(67.6%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

## 【農林水産業費の項別内訳】

(単位：円、%)

農林水産業費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農業費	1,245,453,000	1,213,828,683	97.5	1,090,187,563	123,641,120	11.3
2 林業費	468,950,000	417,654,822	89.1	228,585,818	189,069,004	82.7
3 水産業費	1,733,000	1,518,316	87.6	3,497,984	△1,979,668	△56.6
合計	1,716,136,000	1,633,001,821	95.2	1,322,271,365	310,730,456	23.5

(②410\_2農林水産業費内訳)

## 【繰越明許費】

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 林業費 林業振興費	森林資源好循環加速化事業費	39,725,000	配管の切り替え工事を厳冬期を避けて実施する必要があり、工事の一部が実施できないため。
合計		39,725,000	

(②410-3\_農林水産業費繰越明許費)

## 第7款 商工費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	1,670,645,000	939,808,011	668,043,000	62,793,989	56.3
30	1,144,741,000	993,748,126	90,523,000	60,469,874	86.8
比較	525,904,000	△53,940,115	577,520,000	2,324,115	ポイント △30.5
増減率	45.9	△5.4	638.0	3.8	

(②411\_1商工費)

支出済額は939,808,011円、前年度に比べ53,940,115円(5.4%)減少している。

翌年度への繰越額は668,043,000円で、前年度に比べ577,520,000円(638.0%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

## [商工費の目別内訳]

(単位：円、%)

商 工 費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 商工総務費	105,466,000	104,754,024	99.3	91,648,996	13,105,028	14.3
2 商工振興費	1,396,128,000	673,433,008	48.2	649,872,503	23,560,505	3.6
3 観 光 費	155,553,000	149,755,239	96.3	242,377,102	△92,621,863	△38.2
4 交流推進費	13,498,000	11,865,740	87.9	9,849,525	2,016,215	20.5
合 計	1,670,645,000	939,808,011	56.3	993,748,126	△53,940,115	△5.4

(②411\_2商工費内訳)

## [繰越明許費]

(単位：円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 商工費 商工振興費	遠野東工業団地整備事業費	96,500,000	用地取得に伴う関係者協議に時間を要したことから、年度内の工事完成が困難となったため。
	宮守まちなか再生事業費	21,800,000	都市再生整備計画事後評価業務委託、めがね橋ライトアップ用照明整備工事、情報板整備工事の設計に不測の日数を要し、年度内の事業完了が困難なため。
	プレミアム付商品券事業費	3,529,000	換金事務を5月までとしたため。
	道の駅魅力アップ整備事業費 (ハード補助)	544,878,000	国の補正予算に対応して補正予算計上し、次年度に繰り越して事業を実施するため。
2 商工費 観光費	観光一般事務費	1,336,000	新型コロナウイルスの感染拡大により、補助対象事業者に対する購入物品の納品が遅れており、年度内の事業完了が見込まれないため。
合 計		668,043,000	

(②411-3\_商工費繰越明許費)

## 第8款 土木費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	1,716,626,000	1,394,025,594	197,426,000	125,174,406	81.2
30	2,216,708,000	1,777,699,493	247,123,000	191,885,507	80.2
比較	△500,082,000	△383,673,899	△49,697,000	△66,711,101	ポイント 1.0
増減率	△22.6	△21.6	△20.1	△34.8	

(②412\_1土木費)

支出済額は1,394,025,594円、前年度に比べ383,673,899円(21.6%)減少している。

翌年度への繰越額は197,426,000円で、前年度に比べ49,697,000円(20.1%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

## [土木費の項別内訳]

(単位：円、%)

土 木 費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 土木管理費	116,957,000	86,114,157	73.6	134,548,726	△48,434,569	△36.0
2 道路橋りょう費	739,029,000	515,078,072	69.7	565,874,543	△50,796,471	△9.0
3 河 川 費	51,554,000	17,692,733	34.3	27,705,069	△10,012,336	△36.1
4 都市計画費	680,822,000	655,281,169	96.2	692,640,278	△37,359,109	△5.4
5 住 宅 費	128,264,000	119,859,463	93.4	356,930,877	△237,071,414	△66.4
合 計	1,716,626,000	1,394,025,594	81.2	1,777,699,493	△383,673,899	△21.6

(②412\_2土木費内訳)

## [繰越明許費]

(単位：円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 道路橋りょう費 道路維持費	橋りょう長寿命化整備事業費	32,520,000	資材の調達に不測の日数を要したため。
2 道路橋りょう費 道路新設改良費	安心安全な道づくり事業費	111,478,000	(矢崎荒屋線) 他事業との予算調整に不測の日数を要し、年度内の完成が見込めないため。
			(中学校西線) 交差点協議に不測の日数を要し、年度内の完成が見込めないため。
			(上大久保線) 関係課協議に不測の日数を要し、年度内の完成が見込めないため。
			(新張向川原2号線) 開発行為の造成工事が遅延したため、年度内の完成が見込めないため。
3 河川費 水路費	安心安全な水路づくり事業費	7,000,000	(元八幡水路) 用地測量の立会に不測の日数を要したことから、年度内完成が見込めないため。
4 河川費 河川改良費	準用河川調査事業費	23,298,000	(赤羽根川) 災害対応を優先したことから、年度内完成が見込めないため。
5 都市計画費 都市計画総務費	都市計画変更事業費	23,130,000	関係機関調整等に時間を要し年度内に業務が完了しないため。
合 計		197,426,000	

(②412-3\_土木費繰越明許費)

## 第9款 消防費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	982,792,000	966,461,351	0	16,330,649	98.3
30	663,405,000	639,159,121	0	24,245,879	96.3
比較	319,387,000	327,302,230	0	△7,915,230	ポイント 2.0
増減率	48.1	51.2	0.0	△32.6	

(②413\_1消防費)

支出済額は966,461,351円、前年度に比べ327,302,230円(51.2%)増加している。  
内訳は次表のとおりとなっている。

### [消防費の目別内訳]

(単位：円、%)

消 防 費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 常備消防費	350,840,000	348,070,841	99.2	356,019,564	△7,948,723	△2.2
2 非常備消防費	69,316,000	63,977,074	92.3	70,620,772	△6,643,698	△9.4
3 消防施設費	136,210,000	129,808,443	95.3	193,490,056	△63,681,613	△32.9
4 防災諸費	426,426,000	424,604,993	99.6	19,028,729	405,576,264	2131.4
合 計	982,792,000	966,461,351	98.3	639,159,121	327,302,230	51.2

(②413\_2消防費内訳)

## 第10款 教育費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	2,978,121,000	2,628,124,456	258,846,000	91,150,544	88.2
30	2,199,937,000	1,846,946,800	318,167,000	34,823,200	84.0
比較	778,184,000	781,177,656	△59,321,000	56,327,344	ポイント 4.2
増減率	35.4	42.3	△18.6	161.8	

(②414\_1教育費)

支出済額は2,628,124,456円、前年度に比べ781,177,656円(42.3%)増加している。  
翌年度への繰越額は258,846,000円、前年度に比べ59,321,000円(18.6%)減少している。  
内訳は次表のとおりとなっている。

## [教育費の項別内訳]

(単位：円、%)

教育費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 教育総務費	236,819,000	229,950,027	97.1	216,983,216	12,966,811	6.0
2 小学校費	872,498,000	622,742,401	71.4	436,661,979	186,080,422	42.6
3 中学校費	231,230,000	175,678,782	76.0	145,623,356	30,055,426	20.6
4 社会教育費	814,883,000	787,981,112	96.7	587,053,980	200,927,132	34.2
5 保健体育費	822,691,000	811,772,134	98.7	460,624,269	351,147,865	76.2
合計	2,978,121,000	2,628,124,456	88.2	1,846,946,800	781,177,656	42.3

(②414\_2教育費内訳)

## [繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 小学校費 学校管理費	小学校管理費	97,735,000	(空調設備)空調及び電気設備の資機材を年度内にすべて調達することが困難であるため。 (小友小)年度末に起きた強風被害による体育館屋根の改修工事であり、年度内の完成が困難であるため。
2 小学校費 教育振興費	G I G Aスクール環境整備事業費	6,080,000	3月補正予算計上の事業費であり、年度内の設計完了が見込めないため。
3 小学校費 学校建設費	小学校体育館大規模改造整備事業費(補助)	112,614,000	国の補正予算に対応して補正予算計上し、次年度に繰り越して事業を実施するため。
4 中学校費 学校管理費	中学校管理費	40,759,000	空調及び電気設備の資機材を年度内にすべて調達することが困難であるため。
5 中学校費 教育振興費	G I G Aスクール環境整備事業費	1,658,000	3月補正予算計上の事業費であり、年度内の設計完了が見込めないため。
合計		258,846,000	

(②414-3\_教育費繰越明許費)

## 第11款 災害復旧費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	67,800,000	10,917,170	56,346,000	536,830	16.1
30	307,245,000	237,931,000	0	69,314,000	77.4
比較	△239,445,000	△227,013,830	56,346,000	△68,777,170	ポイント △61.3
増減率	△ 77.9	△ 95.4	皆増	△ 99.2	

(②415\_1災害復旧費)

支出済額は10,917,170円、前年度に比べ227,013,830円(95.4%)減少している。

翌年度への繰越額は56,346,000円、前年度に比べ皆増している。内訳は次表のとおりとなっている。

### [災害復旧費の項別内訳]

(単位：円、%)

災害復旧費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農林水産施設 災害復旧費	37,400,000	6,387,700	17.1	44,666,810	△38,279,110	△85.7
2 公共土木施設 災害復旧費	30,400,000	4,529,470	14.9	193,264,190	△188,734,720	△97.7
合計	67,800,000	10,917,170	16.1	237,931,000	△227,013,830	△95.4

(②415\_2\_災害復旧費内訳)

### [繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 農林水産施設 災害復旧費 農業用施設 災害復旧費	農業用施設災害復旧事業費 (単独)	26,000,000	関係機関との協議に不測の日数を要し、 年度内完成が見込めないため。
2 農林水産施設 災害復旧費 林業用施設 災害復旧費	林業用施設災害復旧事業費 (単独)	4,572,000	災害発生が10月であり、林道奥地の現場 であることから、災害復旧工事の工期が 取れないため。
3 公共土木施設 災害復旧費 道路橋りょう 災害復旧費	道路橋りょう災害復旧事業 費(単独)	25,774,000	関係機関との協議に不測の日数を要し、 年度内完成が見込めないため。
合計		56,346,000	

(②415-2\_災害復旧費繰越明許費)

## 第12款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	2,293,749,000	2,290,513,084	0	3,235,916	99.9
30	2,506,961,000	2,503,835,569	0	3,125,431	99.9
比較	△213,212,000	△213,322,485	0	110,485	ポイント 0.0
増減率	△8.5	△8.5	0.0	3.5	

(②420\_1公債費)

支出済額は2,290,513,084円、前年度に比べ213,322,485円(8.5%)減少している。  
内訳は次表のとおりとなっている。

### [公債費の目別内訳]

(単位：円、%)

公債費	令和元年度			平成30年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 元 金	2,178,287,000	2,177,986,496	100.0	2,370,387,209	△192,400,713	△8.1
2 利 子	115,462,000	112,526,588	97.5	133,448,360	△20,921,772	△15.7
合 計	2,293,749,000	2,290,513,084	99.9	2,503,835,569	△213,322,485	△8.5

(②420\_2公債費内訳)

## 第13款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元	1,000	0	0	1,000	0.0
30	1,000	0	0	1,000	0.0
比較	0	0	0	0	ポイント 0.0
増減率	0.0	0.0	0.0	0.0	

(②421\_諸支出金)

当年度の支出はなく、全額不用額となっている。

## 第14款 予備費

(単位：円、%)

年度	当初予算額	予備費支出 及び充用額	予算現額	不用額
元	20,000,000	△157,000	19,843,000	19,843,000
30	20,000,000	△12,220,000	7,780,000	7,780,000
比較	0	12,063,000	12,063,000	12,063,000
増減率	0.0	△98.7	155.1	155.1

(②422\_予備費)

充用額 157,000 円は、全額 3 款民生費に充用となっている。